茶毒蛾（チャドクガ）に注意！

◆　発生時期・生態

幼虫は4月から6月と、8月から9月の年2回発生します。

チャドクガの幼虫と卵の時期

（板橋区役所HP）

幼虫の毒針毛は50万本にもなり、長さは約0.1ミリメートルと細かいため、風にのって飛散するおそれがあります（目に見えている長い毛ではありません）。生きたチャドクガだけでなく、脱皮がら・死がいも同様に毒針が残っており危険です。絶対に触らないようにしましょう。

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

◆　発生場所

ツバキやサザンカ、チャなど

ツバキ科の樹木に発生します。

※**サザンカ・ツバキの葉**は注意！

◆　刺されたときの対処法

・セロハンテープやガムテープなどで触れた周辺をそっと押さえて毒針毛を取り去ります。その後、強い流水やシャワーで洗い流します。**掻いたり、こすったりするのは、毒針毛が深く刺さるので禁物です。**

・症状がひどくなる場合は、皮膚科を受診してください。目に被害を受けたときは水で十分に洗い流した後、眼科を受診してください。

・衣類などについた場合は、ガムテープなどで毒針毛を取り除き、洗濯機でよくすすぎ洗いをしてください（ほかの洗濯物とは分けてください）。チャドクガの毒は熱に弱いので、**皮膚以外についた場合**は50℃以上のお湯で洗うと効果的です。

公益財団法人東京しごと財団

（東京都シルバー人材センター連合）